

Dear Editor,

現在の COVID-19 パンデミックの最中に、重要な眼科医療サービスを（ウイルス曝露を最小限にして）提供する方法についてのガイダンスを、世界中の眼科医と話し合いました。現在、加齢黄斑変性（nAMD）の患者とその家族は、定期的な眼科受診に際して感染リスクを心配しています。いうまでもなく、患者の安全は最も重要な点です。現在の流行期においては、臨床サービスと社会的距離の取り方に厳しい制限がありますが、反復診療が必要な AMD の治療スケジュールはいつそう配慮されるべきです。例えば、予約前、予約中、予約後に何をすべきかなど、各クリニックの感染防止プロトコールと保護手段を明確にすることで、それらの懸念を軽減できるのではないのでしょうか。

私たちは国際的な EBM ベースのガイドラインがないこと、または臨床医が COVID-19 に対応してクリニックがどのようにすべきかについて、患者に伝えるための情報がないことが問題だと考えました。ビジョンアカデミー<sup>1)</sup>は、バイエル社の支援を得て、患者や医療スタッフの感染リスクを最小限に抑え、治療ニーズが最も高い患者に優先順位を付けるための診療所の適応方法についてのガイダンスをまとめました<sup>2)</sup>。この提案は最新の臨床推奨基準<sup>3)</sup>に基づいたものですが、地域の状況に基づいて改変させることも可能です。さらに、私たちは事前のツールとして使用できるコミュニケーションテンプレート<sup>4)</sup>を開発しました。これは、予約前に患者と家族に電子メールや SNS で送信され、安全と目の健康が維持されていることを確認するためのものです。

そのガイダンスの短縮版を以下に示します（完全版は他の場所で入手可能<sup>2)</sup>）。

次回の診療で何をするかについて患者と家族に知らせる。

- 予約前に、クリニックは患者の現在の健康状態について必ず確認したほうがよい。
- クリニックの診療予約では、待合室にいる人数を最小にするように計画する。
- クリニックで過ごす時間を最小限に抑えるために、抗 VEGF 投与前の定期的な視力や眼底検査を必ずしも行わなくてよい。
- 眼科医は、目の前にプラスチック製シールドが付いたマスクを着用し、会話を制限すべきである。
- 露出を制限するために、次回予約はクリニックではなく、電話ですべきである。

来院中および来院間隔期間中の感染曝露のリスクを低減する方法について、患者を教育する必要がある。

- COVID-19 陽性の人に直接曝露したことがあるか、咳/発熱またはその他の曝露を示唆する症状があるかどうか、予約前に患者に尋ね、その場合は予約を再検討する。
- 患者の気分が悪い場合は、予約を変更するよう提案すべきである。
- 患者に、予約時の付き添いは一人で、社会的距離を保つために、クリニックの外で待たなければならない可能性があることを説明しておく。
- 待合室にいる間は、少なくとも 2 m の距離を保つように患者に指示する。
- 患者は、治療中にマスクを着用させられる場合がある。
- キャンセルの場合は、できるだけ早く患者さんにスケジュールを変更してもらう。
- 次回の受診前まで、アムスラーチャートを使用して定期的に視力をモニターするように患者に依頼する。アムスラーチャートの自己点検では、交互に片目ずつ検査するように患者に説明する。
- 見え方に変化が生じた場合、緊急で診察したほうがいいかクリニックに連絡するように患者に指導する。

（感染の状況や患者さんの状況は地域によって異なりますので、このまま当てはめることはできませんが、こ

れが現在唯一の世界基準です。)

## 文 献

- 1) Vision Academy (2020) Vision Academy: people, research, education. [cited March 2020]; Available from: <https://www.visionacademy.org/>
- 2) Korobelnik JF, Loewenstein A, Eldem B, Jousseaume AM, Koh A, Lambrou GN, Lanzetta P, Li X, Lövestam-Adrian M, Navarro R, Okada AA, Pearce I, Rodríguez FJ, Wong DT, Wu L (2020) Guidance for anti-VEGF intravitreal injections during the COVID19 pandemic. Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol 2020. <https://link.springer.com/article/10.1007/s00417-020-04703-x>
- 3) International Council of Ophthalmology (2020) ICO Global COVID-19 Resource Center. [cited 4 April 2020]; Available from: [http://www.icoph.org/news/news\\_detail/602/ICO-Global-COVID19-Resource-Center.html](http://www.icoph.org/news/news_detail/602/ICO-Global-COVID19-Resource-Center.html)
- 4) Vision Academy (2020) Guidance for patients with nAMD and their families during the COVID-19 pandemic. [cited Apr 2020]; Available from: <https://www.visionacademy.org/vision-academy-community/COVID-19-materials>